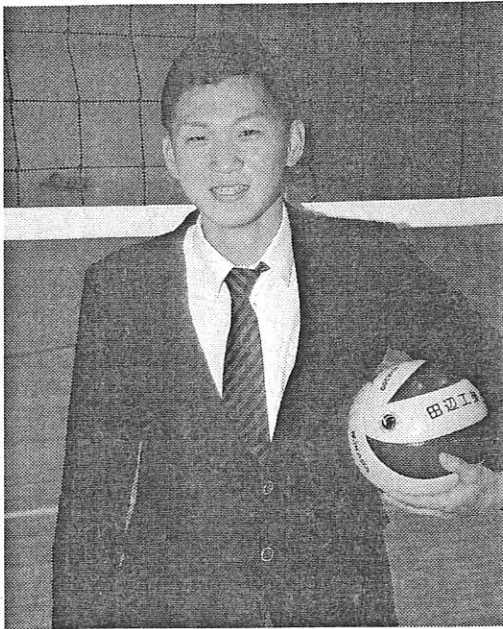


田辺工業高校



電気電子科

こやま かんいち

小山 貫一君 (18)

で務めた。「任せてもらったことが多かった」、自分のエンジンを掛けてくれた教員に感謝しているという。卒業後は製造関係の職業に就く。入社までに、化学についての勉強をしておきたいと思っている。「いろいろな人と関わっていける人になり、信頼を得ながら職場のリーダーを目指していきたい」と抱負を語る。

(初山仁美)

バレーボール部では副キャプテンを務め、生徒会長としても活動した。「いい人に出会えた3年間。チャレンジ精神も身に付いたと思う」

バレーボールは初心者で、先輩に教わりながら練習に励んだ。副キャプテンにな

「チャレンジ身に付いた」

旅立ちを前に¹⁶

高校生活を振り返って

— 3 —

ったのは2年生の夏から。自分も先輩に相談してきたように、話しやすい、関わりやすい人になろうと努めた。

2年生の秋季紀南リーグ大会などでは優勝することができた。ただ、最も印象深いのは、仲間と共に悔し

涙を流した県高校新人大会という。「部活を通し、コミュニケーション力が付いたと思う。仲間の大切さが分かった」と振り返る。

生徒会長は、自分たちで

ルールを守っていけるよう

な学校にしたいと思い、2

年生の夏から3年生の秋ま